

令和5年度吹田市環境表彰被表彰候補者一覧表

	候補者	推薦者	概要	該当する環境表彰基準	実績
1	板垣 光昭	吹二地区東出口自治会	地域の環境美化活動	3(3)環境美化活動の普及及び向上に寄与する取組	昭和60年(1985年)頃から約40年間もの長きにわたり、地域の環境整備に取り組む。 例:防災セーフティーロード西の庄や町内の草刈り、樹木の枝払い、側溝の清掃など。 地域の環境美化に留まらず、地域の防犯力の向上に貢献している。
2	関西大学商学部 岩本ゼミ	環境政策室	規格外野菜の販売による食品ロス削減	2(3)その他、ごみの減量・再資源化推進活動の普及・向上を推進する取組	令和2年(2020年)11月から、株式会社プロアシストと連携し、「シェアベジ」(農家と企業を繋ぎ、企業の社員に農家から販売機会を失った食材を福利厚生の一環として購入してもらうことにより、農家の方々に支援するプロジェクト)を開始する。 さらに、令和4年(2022年)12月より、直販事業(マルシェ)を始動する。規格外野菜などの無駄になっている食材を中心に販売する。 令和4年度には、吹田市、エースコック株式会社と連携し、食品ロス削減講座「もったいないを、おいしく変えてしまおう! エースコックに学ぶSDGsビジネス」を開催している。
3	五月が丘せせらぎ花の会	五月が丘地区連合自治会	五月が丘のせせらぎの道における植栽活動と清掃活動	3(3)環境美化活動の普及及び向上に寄与する取組 4(1)みどりの次世代への継承につながる取組	平成17年(2005年)より活動を開始し、平成19年(2007年)に里親道路制度に認定され、活動を継続している。 せせらぎの道に花の苗を植え、育てるだけでなく、周辺の清掃活動も行い、他の模範となるものである。
4	新小川花の会	道路室	山田西2丁目周辺の歩道及び歩道に設置された植樹帯等の清掃・美化活動	3(3)環境美化活動の普及及び向上に寄与する取組 4(4)市民参加・協働によるみどりのまちづくりに係る取組	平成16年(2004年)から道路の清掃・美化活動を開始し、現在まで活動を継続している。 すいた里親道路の第一号として、吹田市と協定を締結し、20年間もの長きにわたり道路の美化活動に取り組んできた。また、その取組を通じて、道路愛護活動を実施し、居住環境及び都市環境に対する市民意識の高揚を図り、市民との協働によるまちづくりを推進させることに寄与した。 【実績】 令和2年度(2020年度)は23回活動実施し、累計159人が参加。 令和3年度(2021年度)は18回活動実施し、累計123人が参加。 令和4年度(2022年度)は17回活動実施し、累計117人が参加。
5	千里キャンドルロード みどり部会	公園みどり室	公園・緑地の適切な維持管理 市民参画・協働によるみどりのまちづくりの推進	3(3)環境美化活動の普及及び向上に寄与する取組 4(1)みどりの次世代への継承につながる取組 4(4)市民参加・協働によるみどりのまちづくりに係る取組	平成24年(2012年)から、千里ニュータウンの千里南公園、千里中央公園、千里北公園などイベントで活用した公園の清掃を開始し、現在に至る。また、昨年より歩道空間の清掃を行うとともに、千里南公園の危険木を活用した市民によるアートツール(箱いす)作りワークショップ「まちのき再生プロジェクト」など新たな活動も展開している。 ・千里ニュータウン50周年(2012年)から、千里キャンドルロードの開催に合わせ、10年以上継続的に公園の清掃活動を実施している。 ・令和4年(2022年)からは、街路空間の清掃美化活動「清掃プロジェクト」を開始。(2回/年企画、内1回は荒天にて中止) ・令和4年(2022年)から「まちのき再生プロジェクト」を開始する。台風など災害により発生した危険木を活用し、アートツール化するワークショップを開催(52人が参加)した。 ・アートツールは、すいた環境教育フェスタや花とみどりの情報センターでの展示や、千里南公園のパークカフェでの活用などを通して、活動を地域に発信している。今後は、災害時におけるアートツールの薪としての活用や、燃え灰の植栽基盤改良活用、更に、市民による植樹イベントなど、みどり資源を未来へつなぐことも検討している。
6	千里第8緑地会	公園みどり室	千里第8緑地の竹林の整備と美化活動	3(3)環境美化活動の普及及び向上に寄与する取組 4(1)みどりの次世代への継承につながる取組	平成25年(2013年)2月から千里第8緑地の竹林の整備と美化活動を行う。 現在まで10年間週に2日のペースで上記活動を継続している。 特に平成26年度(2014年度)からは、本市主催の「たけのご掘り」の千里第8緑地会場の整備、運営において多大な御協力を得た。(本市主催のたけのご掘りは令和3年度で終了)
7	津雲台明朗会連合会	津雲台連合自治会	さるすべり公園及び周辺の清掃	3(3)環境美化活動の普及及び向上に寄与する取組	平成27年(2015年)から地域美化のため、さらに公園で遊ぶ地域の子どもの安全のため、定期的に清掃活動を行っている。
8	阪大マイボトル推進プロジェクト「Carry My-Bottle」	アジェンダ21すいた	マイボトルの推進、また、そのための給水機の設置	2(3)その他、ごみの減量・再資源化推進活動の普及・向上を推進する取組	大阪大学工学研究科・工学部の令和4年度(2022年度)学生チャレンジプロジェクトで、吹田キャンパスM3棟212教室に給水機を設置し給水機を設置し、マイボトル普及に向けて活動している。 構内のみならず、屋外を含め無料で利用できる給水機の複数設置をめざしている。 大学祭では、資源循環をめざすサークルとのコラボレーションで出展し、社会課題を身近なところから解決するため、プラスチック削減に向けた給水機の普及活動を推進した。 給水スポットの普及活動を積極的に行っている「リフィル大阪」や「リフィルJapan」とも活動連携しており、さらにマイボトルの普及に取り組む姿勢が見られ、今後とも持続的な取組が期待できる。
9	オリエンタル酵母工業株式会社 大阪工場	神崎川畔企業連絡会	神崎川周辺の清掃活動	3(3)環境美化活動の普及及び向上に寄与する取組	平成14年(2002年)の神崎川畔企業連絡会発足当時より活動を開始し、現在まで活動を継続している。 神崎川畔企業連絡会の会員として積極的に活動し、地域の発展と活性化に貢献している。毎年秋の「神崎川畔クリーンアップ作戦」には欠かさず参加し、神崎川周辺の清掃活動を実施している。
10	株式会社ダスキン 生産本部 大阪中央工場	神崎川畔企業連絡会	神崎川周辺の清掃活動	3(3)環境美化活動の普及及び向上に寄与する取組	平成14年(2002年)の神崎川畔企業連絡会発足当時より活動を開始し、現在まで活動を継続している。 神崎川畔企業連絡会の会員として積極的に活動し、地域の発展と活性化に貢献している。毎年秋の「神崎川畔クリーンアップ作戦」には欠かさず参加し、神崎川周辺の清掃活動を実施している。
11	豊田産業株式会社	神崎川畔企業連絡会	神崎川周辺の清掃活動	3(3)環境美化活動の普及及び向上に寄与する取組	平成14年(2002年)の神崎川畔企業連絡会発足当時より活動を開始し、現在まで活動を継続している。 神崎川畔企業連絡会の会員として積極的に活動し、地域の発展と活性化に貢献している。毎年秋の「神崎川畔クリーンアップ作戦」には欠かさず参加し、神崎川周辺の清掃活動を実施している。
12	株式会社日本触媒 吹田地区研究所	神崎川畔企業連絡会	神崎川周辺の清掃活動	3(3)環境美化活動の普及及び向上に寄与する取組	平成14年(2002年)の神崎川畔企業連絡会発足当時より活動を開始し、現在まで活動を継続している。 神崎川畔企業連絡会の会員として積極的に活動し、地域の発展と活性化に貢献している。毎年秋の「神崎川畔クリーンアップ作戦」には欠かさず参加し、神崎川周辺の清掃活動を実施している。